科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
自治体行政特論	小野寺　一成	講義	2		3	5	1,2

授業概要 授業目的	この講義は、津市長をはじめ津市の職員によるリレー式の講義であり、本学の「地域連携講義」の一つとして行われる特色ある講義である。また、地方議会の傍聴も予定しており、自治体行政の仕組み等を理解することを目的としている。 法経科では行政法、行政学、地方政治論、財政学など地方行財政を取り扱う講義科目、生活科学科では、地域政策論、地域福祉論、地域環境学、都市計画論、環境政策論など、自治体行政に関わる講義科目があり、それらをあわせて受講することにより理解が深まる。
到達目標	現在の地方行政に対する理解など、地方自治体に関する基礎知識を深めることを目標にしている。

回	学習内容
1	オリエンテーション、津市の概況、選挙について（選挙管理委員会事務局）
2	津市シティプロモーション（広報課）
3	津市の政策について（政策財務部）
4	文化・スポーツについて（スポーツ文化振興部）
5	産業振興（商工業／観光）について（商工観光部）
6	産業振興（農林水産業）について（農林水産部）
7	防災について（防災室）、津市議会傍聴にむけて
8	津市議会傍聴【６月】
9	津市の教育について（教育委員会事務局）
10	都市計画について（都市計画部）
11	財政について（政策財務部）
12	環境行政について（環境部）
13	津市の福祉について（健康福祉部）
14	参加と協働のまちづくりについて（市民部）
15	自治体経営（市長）

予習内容 復習内容	予習：各講義内容について津市 HP などを活用し、担当部課の業務内容に目を通しておくこと。 復習：毎回配布する資料を復習するとともに、講義中の重要なキーワードを理解しておくこと。
教科書	教科書・参考文献等の指定はない。 毎回の講義時に配布される各講師が準備したレジュメ・資料をもとに進めていく。
成績評価	出席時の講義ノート(60%)、議会傍聴レポート(40%)を併せて評価。 1/3 を超えて欠席した場合は評価の対象外、遅刻３回で１回の欠席とみなす。
実務経験	講師は、現職の津市長を始め各課の専門職員であることから、それぞれの専門分野で実務を経験し各種の専門計画・事業に携わっている。 授業では、これらの実務経験を活かした実践的な自治体基礎知識の養成に努める
その他 特記事項	毎回の講義の概要、感想等をまとめた「講義ノート(A4 判)」を提出する。 ６月津市議会を傍聴し、「議会傍聴レポート(A4 判)」を提出する。